

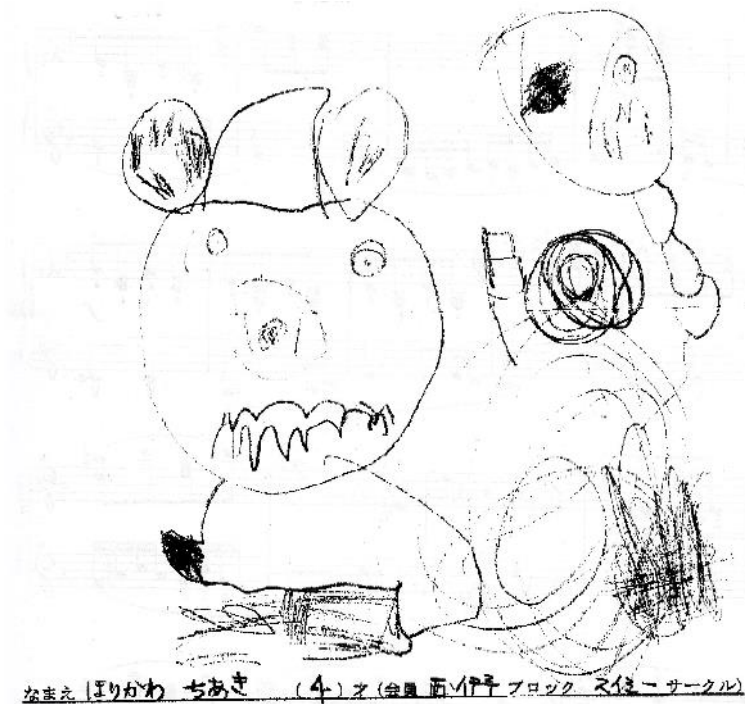
NPO 法人松山子ども劇場 21

第 99 回舞台鑑賞例会



オフィスNG

## アンケートまとめ集



日時 2016年12月10日(土)  
開演 19:00～ (上演時間 60分)  
会場 コミセン企画展示ホール

参加者 90 人

参加率 57 %

## アンケート

### ☆今日の舞台はどうでしたか？

・たいへんよかった 9 人      ・よかった 3 人      ・ふつう 人  
・あまりよくなかった 人      ・よくなかった 人

### ☆感想をかいてください

\*おもしろかった たのしかった たぬきがかのしかった  
(城西ブロック 5才 いたがきすず)

\*おりょうがいろいろなものにばけておもしろかったです  
(道後ブロック 9才 あべみなみ)

\*おもしろかった。“しばてん”のきびしさをもうちょっぴり味わえたらとも思いました。  
(アダチエイジュ)

\*はじめに原作を読んでもくれたのは良かったです。

龍馬のおよめさんが、たしか、おりょうさんだったと思う。なので親しみがもてました。  
大人でも楽しかったので、もっとたくさんのお子さんにも観てもらいたいです。  
今度は武井さんの落語を聞いてみたいと思いました。今日はほんとうにありがとうございました。  
龍馬大好きなバアバより  
(辻原智恵美)

\*「しばてんおりょう」楽しく観ました。高知弁がとても新鮮に感じました。落語がはじまり、  
いつの間にか、しばてんおりょうの話になっているのに気がつき、物語の中に引き込まれてい  
きました。  
(大野悦子)

\*てっぼうをうつ所がおもしろかった。  
(無記名)

\*たぬきのおりょうが、しばてんにばけて、人をだましていくところが、おもしろかったです。坂本りょう馬と戦うところや、すもうをとるところもおもしろかったです。すもうで、よけまくっていたところが、すごいと思いました。歌とかがあって、とても良かったです。

(戎森かな 11才)

\*「しばてんおりょう」って何なん??子どもたちも聞き慣れない言葉に少し戸惑っていましたが、ゆっくりした高知弁での語りで説明もあり、歌も踊りもあって楽しめたようです。坂本龍馬についても興味をもち始めていたので子どもたちにも人柄などが伝わり良かったです。人は人、自分は自分。自分らしく生きることの大切さが子どもたちに伝わってきているといいなあ。

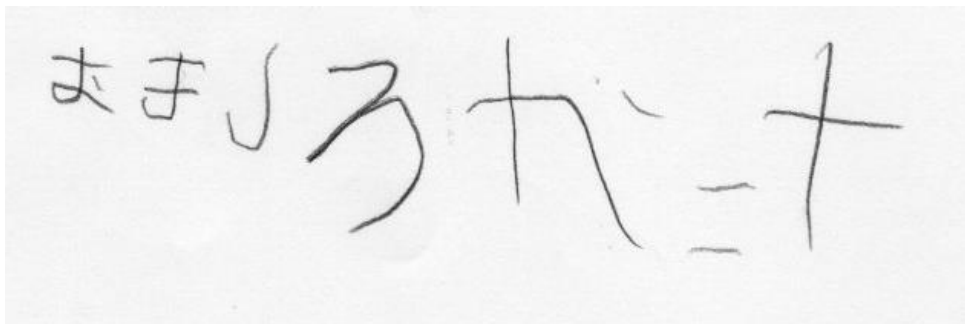
(戎森まどか 北・鴨川ブロック)

\*おりょうたぬきは、しばてんというばけものにばけようとしたけど、自分も見たことがなかったのに、聞いたウワサだけでへんげしたのですぐいとおもいました。この話はとてもおもしろかったです。

(戎森桔平 10才)



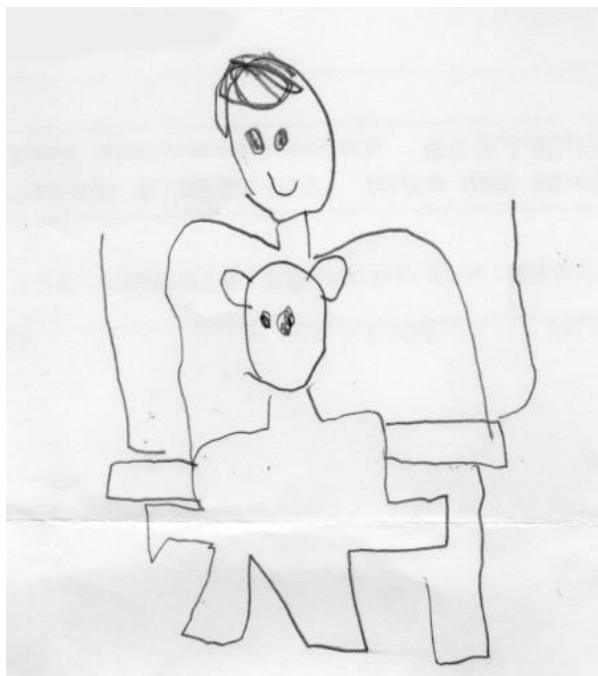
(城西ブロック 7才 あかまつさつき)



(道後ブロック あべひかり)



(おなまえなしさん)



(おなまえなしさん)

## ブロックの感想

今回は、西・伊予・城南ブロックと一緒に当番ということで、各ブロックで出来る事を協力し合ってお手伝いすることが出来ました。もぎりでは小さい子と大きい子も一緒に教え合いながら出来ていたし、プレゼント渡しもみんなで頑張りました。最後の片づけでは子ども達も大人も興味津々で、たくさんの道具がコンパクトに収納ケースに収まり、驚きました。貴重な体験をさせて頂き、ありがとうございました。

北・鴨川ブロック長 戎森まどか

とても大所帯の当番でした。城南ブロックと合併した西・伊予ブロックとしては初めて、そして、北・鴨川ブロックとの合同当番！子どもの人数も多く、会場内には元気な声があふれました。もぎりも手分けをして行い、あいさつもプレゼント渡しも、お兄ちゃん・お姉ちゃんたちと一緒に上手にできました。小夜食作りや準備、片づけなど大勢で楽しく行い、ブロック間の交流が図れたのも良かったです。

西・伊予・城南ブロック長 武智理恵



## 舞台鑑賞部のまとめ

「えっ！落語と意表をつかれた感じで舞台を観ていると後ろから子だぬきおりょうが顔を出します。子どもたちの「あそこにおりょうがいるよ！」という元気な声が飛び交います。あっという間に、「しばてんおりょう」の世界に引き込まれてしまいました。人間と人形、一対一のお芝居です。大柄な武井さんが一人で何役もこなします。華奢な直美さんが人形の子だぬきおりょうを演じます。しばてん（芝天）は河童によく似た高知で有名な妖怪。化けるのが下手な子だぬきおりょうが、しばてんに化けて人間を驚かせます。そこへ現れたのが、あの坂本龍馬です。龍馬に負けてしまうおりょうだぬきですが、龍馬の優しさと強さを、そして自分と同じ名前だということにうれしさを感じる、その心の機微や情景を武井さんと直美さんの絶妙な掛け合いと間合いから感じ取ることができました。

舞台鑑賞事業部 武智理恵

